







ぽす魂 操作マニュアル [導入編]

◎ ご注意

 「ぽす魂」は、有限会社アクリートの著作物であり、「ぽす魂」にかかる著作権、その権利は有限会社 アクリートおよび各権利者に帰属します。

.....

- 「ぽす魂ジュニア」、「ぽす魂シニア」、「ぽす魂スタンダード」は、有限会社アクリートの登録商標です。
- 本操作マニュアル(紙媒体または電子データで提供するものを含みます)は、有限会社アクリートが 作成したものであり、操作マニュアルの著作権は有限会社アクリートに帰属します。
- 操作マニュアルの一部または全部を有限会社アクリートの書面による許可なく複写、複製、譲渡することは、その形態を問わず禁じます。ただしこれは、著作権法上のお客様の権利を制限するものではありません。
- 別途記載されていない場合、このソフトウェアおよび関連するドキュメントで使用している会社、組織、製品、ドメイン名、電子メール、人物などの名称は架空のものです。実在する名称とは一切関係ありません。
- ぽす魂製品及び操作マニュアルの内容は、予告なく変更することがあります。

.....

目 次 ぽす魂 操作マニュアル [導入編]

第1章	ぽす魂概	要	1
	1-1	ぽす魂とは	2
	1-2	ぽす魂の導入からご利用まで	3
	1-3	ぽす魂の周辺機器一覧	4
	1-4	周辺機器を接続する	5
第2章	セットアッ	ヮプ	7
	2-1	セットアップの前にお読みください	8
	2-2	ぽす魂のセットアップ	9
	2-3	周辺機器管理ソフトのセットアップ	.12
第3章	初期設定		17
	3-1	初回起動時の導入処理をする	.18
	3-2	会社基本情報を設定する	.21
	3-3	消費税率・端数処理を設定する	.25
	3-4	店舗・端末を設定する	.27
	3-5	周辺機器を設定する	.33
【付録】			41
	周辺相	幾器一覧表	.41
	使用語	午諾契約書	.42
	ウェア製品ライセンス	.42	



ぽす魂概要

ぽす魂の機能および周辺機器の 接続方法などについて説明します

1-1	ぽす魂とは	2
1-2	ぽす魂の導入からご利用まで	3
1-3	ぽす魂の周辺機器一覧	4
1-4	周辺機器を接続する	5



ぽす魂とは

"ぽす魂"は、一般的なWindowsパソコンにインストールして利用することが できるポスのソフトウェアです。パソコン本体とレジ用の周辺機器を準備 して接続・設定すれば、その日から本格的なポス機能を利用することが できます。

【販売画面とPOSManager画面】

"ぽす魂"には大きく分けて「販売画面」と「POSManager画面」の2つの画面があります。こ れら2つの画面は簡単に切り替えて利用することができます。



販売画面

精算処理、入出金処理、締め処理、在庫管理など日常のレジ操作を行うための画面です。

→ 操作方法は、"ぽす魂"操作マニュアル[レジ操作編]をご覧ください。

POSManager画面

基本設定、伝票処理、台帳管理などシステムやデータの管理のみならず日頃の売上を 集計・分析するための機能を利用することができます。

▶ 操作方法は、ぽす魂操作マニュアル[POSManager編]をご覧ください。



ぽす魂の導入からご利用まで

ぽす魂の導入からご利用までの大まかな手順を説明します。

下記①~⑤は導入時に必要な作業です。①~④は本[導入編]で、⑤については [POSManager編]第3章で説明します。通常の業務は⑥「販売画面」と⑦「POSManager 画面」で行います。





ぽす魂の周辺機器一覧

ぽす魂で使用する周辺機器の名称と機能です。

主な周辺機器

ードを読み取ります。



その他のオプション機器

ラベルプリンター

バーコードシールラベルの印字を行います。

カードリーダ/ライター

お客様のポイントカードを差込むと、ポイント高の表示やポイント数の書き込みができます。

ハンディーターミナル

商品の入出庫の管理(検品)、在庫数や棚卸数のカウントを行います。

(自動)つり銭機

つり銭を計算し、自動的に出金します。





下図のとおりパソコンと周辺機器を接続します。

【主な周辺機器の接続方法】





セットアップ

ぽす魂のインストールおよび周辺機器管理 ソフトをセットアップする方法を説明します

2-1	セットアップの前にお読みください	8
2-2	ぽす魂のセットアップ	9
2-3	周辺機器管理ソフトのセットアップ.	12



セットアップの前にお読みください

本製品のセットアップを始める前に、以下の準備を行います。





ぽす魂のセットアップを準備する

- ① 以下のものを用意します。
- ぽす魂インストールCD 1枚
- パソコン・周辺機器 一式
- ぽす魂マニュアル
- ② パソコンと周辺機器を接続します。
- ③ 実行中のアプリケーションを終了します。
- 1) ぽす魂のインストールを始める前に、実行中のアプリケーションを終了してください。
- 2) ウィルスチェックプログラムをご使用の場合は、必ず終了してください。なお、インタ ーネットに接続している場合は、安全のために接続を解除してください。
- ④ スクリーンセーバーや電源の設定を確認します。
- 1) スクリーンセーバーを設定している場合は、セットアップ中にスクリーンセーバーが 起動しないように設定を変更してください。

●スクリーンセーバーの解除方法

デスクトップ上で右クリック→プロパティ→スクリーンセーバー スクリーンセーバーの項目を「なし」に設定

ディスプレイやハードディスクなどの省電力機能を設定している場合は、セットアップの途中で電源が切れないように設定を変更してください。

●電源設定の変更方法

デスクトップ上で右クリック→プロパティ→スクリーンセーバー→電源 「モニタの電源を切る」、「ハードディスクの電源を切る」、「システムスタンバイ」、「システ ム休止状態」の項目を、共に「なし」に設定

3) 画面のローテーションを設定している場合は、設定を変更してください。

●画面のローテーションの解除方法

デスクトップ上で右クリック→プロパティ→設定→詳細設定→グラフィックボード名 ・「パンコントロール」を選択し、「横(0度回転)」に設定 ・「ローテーション」を選択し、「回転を有効にする」のチェックを解除する ※使用しているOSやグラフィックボードによって、画面表示や操作方法が異なる場合が あります。



ぽす魂のセットアップ

パソコンに「ぽす魂」のソフトウェアをインストールします。



画面の表示について

ここでは、WindowsXPで、 プロフェショナルのインス トールを説明してます。 お手持ちのパソコンによっ て、表示が異なる場合があり ます。



起動画面が自動的に立ち上 がらない場合は、 1.デスクトップ上のマイコ ンピュータをダブルクリッ クします。

2.CD-ROM ドライブのアイ コンをダブルクリックしま す。

 以下のファイルをダブル クリックしますと、インスト ーラが起動します。

PosKonProfessionalInstall.



インストール時に、再起動を 求められた場合 再起動を行い、再起動後、 CD-ROM ドライブに CD を 再セットし、インストールを 開始します。

ぽす魂をインストールする

① ぽす魂の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。 自動的に起動します。



②「使用承諾画面」が表示されます。「同意をします」を選択し、【インストール】ボタンをクリックします。



③インストールの進捗画面が表示されます。

◎ 進捗 🛛 🛛
準備
データベ <mark>ース構築</mark>
ぽす魂インストール
ライセンスキー・ドライバーインストール
OPOSレジストリー登録
ショートカット作成
EPSON OPOS ADK Setup
終了
EPSON OPOS ADK サービスバックをインストールして完了



コンピュータ名がわからな い場合

 ..デスクトップ上のマイコ ンピュータを右クリックし、 プロパティを選択します。 ルのインストールを説明し てます。

 システムのプロパティ画 面が表示されますので、コン ピュータ名のタグを選択し ます。その中のフルコンピュ ータ名が、コンピュータ名と なります。 ④データベース構築画面が表示されます。
 総合 Windows 認証を使うを選択し、サーバーに以下を入力します。
 SQL2005 製品版: (LOCAL): 規定値
 SQL2005EXPRESS: コンピュータ名¥ EXPRESS(選択ボタンによる選択、 もしくは、手入力)
 入力しましたら、[接続テスト]をクリックします。

「データベース構築	<u>-0×</u>
ⓒ 統合 Windows 認証を使う	接続テスト
C ユーザーカンファう Swit Server 用のログイン ID とパスワードを使う	データベース構築
サーバー TEST_PC¥SQLEXPRESS 選択	キャンセル
バスワード	

⑤接続テスト成功画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



⑥ぽす魂セットアップ画面が表示されます。(タイトルは、シリーズによって 異なります) [OK]ボタンをクリックします。

1	【ぼす魂 ブロフェッショナル セットアッフ。	×
	▲ 【ます魂 ブロフェッショナル のセットアップを始めます。	
	レンジ セットアップ・コロゲラムでは、システム ファイルや共有ファイルが使用中のとき、その ファイルの追加や更新はできません。起動している他のアフリケーションを終了す ることをお勧めします。	
-	<u>ок</u> #700	_



別のディレクトリにインス トールする場合は、 [ディレクトリ変更]ボタンを クリックして、インストール 先を指定します。







プログラムグループとは スタートメニュー→プログ ラムに表示される名称がこ の名前で表示されます。 ⑧プログラムグループの選択画面が表示されます。[継続]ボタンをクリックします。



⑨バージョンの競合画面が表示された場合、セットアップファイル内に同一ファイルが存在する場合です。最新を保つためには、保持するの、[はい]をクリックします。

パージョンの競合	×
北~しようとしているファイルのハ~シシン? り古いか、または同じです。現在のファ をお勧めします。	は、システムに存在するファイルよ イルをそのまま使用すること
ファイル名: 'C¥Program Files判定す魂	プロフェッショナル
副羊糸田: "	
ለጐንዪን። "	
現在のファイルを保持しますか?	
	え(<u>N)</u> すべて無視(<u>A</u>)

⑩セットアップ完了画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックします。

ぼす魂 プロフェッショナル セットアッフ	×
ぼす魂 ブロフェッショナル のセットアップが完了 [OK]	てしました。

⑪インストールの進捗画面が表示されます。

選携
準備
データベース構築
ぽす魂インストール
ライセンスキー・ドライバーインストール
OPOSレジストリー登録
ショートカット作成
EPSON OPOS ADK Setup
終了
EPSON OPOS ADK サービスバックをインストールして完了

12ライセンスキー登録状況が表示されます。[OK]ボタンをクリックします。





Windows 自身やWindows上 で動作するプログラムの 様々な設定情報を書き込む 場所です。ぽす魂のインスト ールでは、通常レジストリの 書込みが必要です。 ③レジストリ登録画面が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。



迎続きまして、[OK]ボタンをクリックします。



15「ソフトウェア使用承諾書」が表示されますので、内容をご確認ください。



ぽす魂のインストールが完了すると、自動的に周辺機器のインストール画面が 表示されますので、CD-ROM はそのままにして、引き続きインストール作業 を続けます。



周辺機器管理ソフトのセットアップ

パソコンに「周辺機器管理ソフト(EPSON OPOS ADK)」のソフトウェアを インストールします。

周辺機器管理ソフトをインストールする



OPOS (Open Point of Service) とは、POSアプリケーション のデバイスインターフェイス (機器間相互接続)の標準化 をはかるための規格です。こ こでは、POSの周辺機器管 理用のソフトをインストールし ます。 ① ぽす魂のインストール(P.9)が完了すると、自動的に周辺機器管理ソフト(EPSON OPOS ADK)のインストール画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。



② 情報一覧の画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。



③「ソフトウェア使用許諾契約書」の画面が表示されます。 内容をご確認の上、同意される場合は[はい]ボタンをクリックします。



④「レジストリファイルのインポート」画面が表示されます。
 「レジストリファイルは使用しない」を選択して[次へ]ボタンをクリックします。



⑤「インストールモジュールの選択」画面が表示されます。 [プログラムファイル]のみにチェックをして[次へ]ボタンをクリックします。



⑥「登録するCOの選択」画面が表示されます。
 「EPSON CO」を選択して[次へ]ボタンをクリックします。

登録するCOの選択	
	登録する00を選択して下さい。
-	€ EPSON CO(E)
	CCO (Common Control Object)(C)
~	
æ. 9	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

⑦「インストールタイプの選択」の画面が表示されます。
 「フルインストール」を選択して[次へ]ボタンをクリックします。



⑧「ファイルコピーの開始」の画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。



周辺機器管理ソフト(EPSON OPOS ADK)のインストールが開始されます。

インストール経過を表す画面が表示されます。



表示が「100%」になると自動的に次の画面に変わります。

⑨「セットアップの完了」画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックします。



ぽす魂のインストールが完了しました。

10「OPOS使用許諾書」が表示されるので、内容をご確認ください。

₿ Reinote - 3モ₩	
7ヶイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(Q) ヘルブ(H)	the subscript of
EPSON OPOS ADK Version 2.20J リリースノート	<u>^</u>
ビオコーエノン (株) (株)エブソンソフト開発センター 2002年3月28日	-
1. 概要	
EPSON OPOS ADK Version 2.20J をリリース致します。 本リリースを利用して、OPOS日本版仕様書第1.6版に準拠したアプリケーションを開発 することができます。たたし、PFSON POOS ALKでは、LineDisplayのみが OPOS日本版仕様書第1.6版により対応されています。その他のデバイスは影響を受けませ	
へ。 アプリケーションの開発に際しましては、Microsoft Visual Basic 6.0等の開発 環境を別途ご用意ください.	
2. 提供されるディスクとその概要	
本リリースでは、次のディスクが提供されます。 【インストール用ディスク】 FF30N 0POS AUK Ver2.20J Disk-1 インストール ディスク 1 FF30N 0POS AUK Ver2.20J Disk-2 インストール ディスク 2 FF30N 0POS AUK Ver2.20J Disk-3 インストール ディスク 3 FF30N 0POS AUK Ver2.20J Disk-3 インストール ディスク 4 FF30N 0POS AUK Ver2.20J Disk-5 インストール ディスク 6 FF50N 0POS AUK Ver2.20J Disk-5 インストール ディスク 6 FF50N 0POS AUK Ver2.20J Disk-5 インストール ディスク 6	
<	5

- そのまま右上の[×]ボタンをクリックして画面を閉じます。 ていたみたコエンソレヘゴバッシンと、 FPSON OPOS ADX Version2.20J APG/OPG 1.6 アイルセ 編集を 表示の ツールロ オブラシンの ヘルプロ ふ ジン マ 会 然 法 廊 田 ^a 2 1 注 田 章 POSPrinter LineDisplay CachDrawer HArd Totals CachDrawer Hard Totals CachDramer POSKeyboard Sonale SignatureCapture ToreEnflicator DumpBar FicaPlyInter PDIPAd RemoteCorder Display -(ا -
- ① 周辺機器管理ソフトの画面が自動的に起動します。



初期設定

店舗・端末情報の登録や周辺機器の設定など、 ぽす魂導入時の初期設定について説明します

3-1	初回起動時の導入処理をする	18
3-2	会社基本情報を設定する	21
3-3	消費税率・端数処理を設定する	25
3-4	店舗・端末を設定する	27
3-5	周辺機器を設定する	. 33



初回起動時の導入処理をする

セットアップが完了したら、自社基本情報の入力や、店舗・端末の登録な ど、導入時の初期設定をします。

以下の導入処理(初期設定)の手順(【3-1】~【3-5】)は、ぽす魂の初回起動時 のみ適用されます。中断してしまった場合は、POSManagerの基本設定画面で設 定することができます。(設定方法についてはPOSManager編 第2章「ぽす魂の 基本設定」を参照してください。)

ぽす魂を起動する

ぽす魂の起動には、「スタートメニューから起動」する方法と、「デスクトップアイ コンから起動」する方法があります。デスクトップ上にぽす魂のアイコンがない 場合は、「スタートメニューから起動する」の方法で起動してください。

◆ スタートメニューから起動する

① Windows画面の左下にある[スタート]ボタンをクリックします。



② [すべてのプログラム]⇒[ぽす魂スタンダード]の順に選択します。(Windows2000の場合は、[プログラム]⇒[ぽす魂スタンダード])





ぽす魂が起動します。



ぽす魂が起動します。

導入システムを開始する

① システム設定の確認メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



 POS導入システムの画面が表示されます。 [P・I・S(POS導入システム)を開始]のボタンをクリックします。



「会社基本情報」の設定画面が自動的に表示されます。





会社基本情報を設定する

会社名・住所・電話番号・ファックス番号・決算月日など、自社の基本情報を設定します。ここで設定した内容は、POSManagerの基本設定画面で修正することもできます。

自社の基本情報を登録する

→ → 社名を入力します。 ● 入力必須項目

🗟 会社基本情報	
会社名 有限会社アクリート	
フリガナ	開じる(ESC)
郵便番号	
住所	
	郵便番号(F2)
TEL1	
TEL2	
FAX1	
FAX2	
決算月日 12月 31日	

- 1) 会社名の入力欄をクリックして、会社名を入力します。
- 内容を確認し、[Enter]キーを押します。
 カーソルが「フリガナ」の入力欄に移動します。
- ② フリガナを入力します。 🚯 入力必須項目

💩 会社基本情報	
会社名有限会社アクリート	登録(Enter)
フリガナコウゲンガイシャアクリート	閉じる(ESC)
郵便番号	
住所	
	郵便番号(F2)
TEL1	
TEL2	
FAX1	
FAX2	
決算月日 12月31日	

- 1) 会社名の欄に入力した内容が自動的に「フリガナ」で表示されます。変更がある場合は、正しい内容を入力します。※半角・カタカナで入力します。
- 2) 内容を確認し、[Enter]キーを押します。 カーソルが「郵便番号」の入力欄に移動します。

3	郵便番号を入力します。	入力必須項目
---	-------------	--------

🗟 会社基本情報	
会社名有限会社アクリート	登録(Enter)
^{フリガナ} ユウゲンガイシャアクリー	ト 閉じる(ESC)
郵便番号900-0036	1
住所	
	郵便番号(F2)
TEL1	
TEL2	
FAX1	
FAX2	
決算月日 12月31日	

- 1) 郵便番号を入力します。
- 2) 内容を確認し、[Enter]キーを押します。 カーソルが「住所」の入力欄に移動します。
- ④ 住所を入力します。 🔒 入力必須項目

🗟 会社基本情報	
会社名有限会社アクリート	登録(Enter)
^{フリガナ} ユウゲンガイシャアクリート	閉じる(ESC)
郵便番号900-0036	
住所沖縄県那覇市西 2-7-1(1F)	_
	郵便番号(F2)
TEL1	
TEL2	
FAX1	
FAX2	
決算月日 12月31日	

1) 住所を入力します。※番地の前に必ず1スペース空けて入力します。

内容を確認し、[Enter]キーを押します。
 カーソルが「TEL1」の入力欄に移動します。

⑤ TEL1を入力します。 😡入力必須項目

🗟 会社基本情報	
会社名有限会社アクリート	登録(Enter)
フリガナロウゲンガイシャアクリート	閉じる(ESC)
郵便番号900-0036	
住所沖縄県那覇市西 2-7-1(1F)	郵便番号(F2)
TEL1 098-867-4670	
TEL2	
FAX1	
FAX2	
決算月日 12月31日	

- 1) 電話番号を入力します。
- 内容を確認し、[Enter]キーを押します。
 カーソルが「TEL2」の入力欄に移動します。
- ⑥ TEL2•FAX1•FAX2を入力します。

🐱 会社基本情報	
会社名」有限会社アクリート	登録(Enter)
フリガナロウゲンガイシャアクリート	閉じる(ESC)
郵便番号900-0036	
住所沖縄県那覇市西 2-7-1	
	郵便番号(F2)
TEL1 098-867-4670	
TEL2	
FAX1	
FAX2	
決算月日 12月 31日	

- 1) 必要に応じて、各入力欄に内容を入力します。※必ず入力する必要はありません。
- 2) [Enter]キーを押し、カーソルを「決済月日」の入力欄に移動します。

⑦ 決算月日を入力します。

🗟 会社基本情報	
会社名有限会社アクリート	登録(Enter)
フリガナロウゲンガイシャアクリート	閉じる(ESC)
郵便番号900-0036	
住所沖縄県那覇市西 2-7-1	郵便番号(F2)
TEL1 098-867-4670	
TEL2	
FAX1	
FAX2	
決算月日 12月31日	

初期値は12月31日で設定されています。変更がある場合は、決算月日を入力します。

⑧ 入力した内容を登録します。

🗟 会社基本情報	
会社名有限会社アクリート	登録(Enter)
フリガナコウゲンガイシャアクリート	閉じる(ESC)
郵便番号900-0036	
住所沖縄県那覇市西 2-7-1	
TEL1 098-867-4670	_
TEL2	-
FAX1	-
FAX2	-
決算月日 12 月 31 日	

1) 入力した内容に間違いがないことを確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。

2)「消費税・端数処理」の設定画面が表示されます。



データベースの設定

「ぽす魂」に使用するデータベースの設定を行います。

データベースの設定をおこなう

会社基本情報の設定が完了しますと、データベース構築画面が表示されます。総合 Windows 認証を使うを選択し、サーバーの[選択]ボタンをクリックします。

3 データベース構築	<u>- 0 ×</u>
ローカル で 紙合 Windows 認証を使う で ユーザーが入力する SOL Server 用のログイン ID とバスワードを使う	接続テスト
サーバー (選択)	++>セル
既定のデーターペース posdb	
パスワード	
	A
	V
	<u> </u>
	V



コンピュータ名がわからな

い場合

 .デスクトップ上のマイコ ンピュータを右クリックし、 プロパティを選択します。 ルのインストールを説明し てます。

 システムのプロパティ画 面が表示されますので、コン ピュータ名のタグを選択し ます。その中のフルコンピュ ータ名が、コンピュータ名と なります。 ②サーバーリスト画面が表示されます。インストールした SQL により選択し、[選択]ボタンをクリックします。

SQL2005 製品版:(LOCAL)

SQL2005EXPRESS:コンピュータ名¥ EXPRESS

	SQL2005 製品	版の場合
	SQL2005EXP	RESS の場合
(local) ACRT-ISO	選択	

③[接続テスト]ボタンをクリックします。

		>
 ○ 統合 Windows 認証を使う 	- I	接続テスト
○ ユーザーが入力する SQL Server 用のログイン ID とバスワードを使う	1	データベース設定
サーバー TEST_POVSQLEXPRESS	選択	キャンセル
既定のデーターベース posdb		
	_	
//3/0-F	-	
		*
		v
		-
		w.

④接続成功メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



③接続成功しましたら、[データベース設定]ボタンをクリックします。

🔊 データベース構築		_ 🗆 🗵
ローカル		1
○ 統合 Windows 認証を使う		接続テスト
○ ユーザーが入力する SQL Server 用のログイン ID とパスワードを使う	ר	データベース設定
	382 to -	
J-A- JEST_PO#SQLEAFRESS		キャンセル
既定のデーターベース posdb		
	_	
	_	
パスワード		
		<u> </u>
		7
		<u> </u>
		7

④データベース設定が開始します。成功メッセージが表示されます。[OK]ボタン

ーーンバレー で 統合 Windows 認証を使う C ユーザーガスカオネ SDI Server 田のロダイン ID とパスワード水便う	14/14
C ユーザーガ入力する SOL Server 用のログインID とパスワードを使う	接続テスト
	データベース設定
サーバー TEST_PO¥SQLEXPRESS 選択	キャンセル
ロジイン ID	
パスワード	
ほす逸 ブロフェッショナル	×
ODBC;DRIVER=SQL Native Client;SERVER=TEST_PC#SQLEXPRESS;Trusted_Connection=Yes;D/	ATABASE=posdb;
設定は成功しました OK	
	*
DBC;DRIVER=SQL Native Client;SERVER=TEST_PC#SQLEXPRESS;Trusted_Connection=Yes;DATABAS	E=posdb;
診主 IDBC;DRIVER=SQL Native Client;SERVER=TEST_PC#SQLEXPRESS;Trusted_Connection=Yes;DATABAS	E=posdb;
影 <mark>注明細</mark> DBC:DRIVER=SQL Native Client;SERVER=TEST_PC¥SQLEXPRESS;Trusted_Connection=Yes;DATABAS	E=posdb;
評判キー DBC/DRIVER=SQL Native ClientSERVER=TEST_PC#SQLEXPRESS,Trusted_Connection=Yes;DATABAS	E=posdb;

をクリックします。

⑤再度、成功メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックします。

シデータベース構築	<u>_ ×</u>
○ 「 統合 Windows 認証を使う	接続テスト
C ユーザーが入力する SQL Server 用のログイン ID とパスワードを使う	データベース設定
サーバー TEST_PO¥SQLEXPRESS 選択	閉じる
既定のデーターベース posdb	
ログイン ID	
パスワード	
はすみ ブロフェッショナル	×.
ODE ODBC_DRIVER-SOL Native ClientSERVER=TEST_PC#SOLEXPRESS.Trusted_Connection=Yes.D/ 部語は認知りました	\TABASE=posdb; 빈
₩3 ODE	
2019年ナー1 ODBC;DRIVER=SQL Native Client:SERVER=TEST_PC#SQLEXPRESS;Trusted_Connection=Yes;DATABAS	E=posdb;
ODBC;DRIVER=SQL Native Client;SERVER=TEST_PCWSQLEXPRESS;Trusted_Connection=Yes;DATABAS	E=posdb;
第2主 ODBC;DRIVER=SQL Native Client;SERVER=TEST_PC#SQLEXPRESS;Trusted_Connection=Yes;DATABAS	E=posdb;
彩達明細 ODBC,DRIVER=SQL Native Client,SERVER=TEST_PC#SQLEXPRESS;Trusted_Connection=Yes;DATABAS	E=posdb;
間門サーー ODBC:DRIVER=SQL Native Client,SERVER=TEST_PCWSQLEXPRESS,Trusted_Connection=Yes;DATABAS	E=posdb;

⑥データベースの設定が完了しました。[閉じる]ボタンをクリックします。



続きまして、「消費税率・端数処理設定」画面が表示されますので、設定を続けてく ださい。



消費税率・端数処理を設定する

消費税率・小計算端数処理・消費税端数処理・営業日付変更時刻を設定します。ここで設定した内容は、POSManagerの基本設定画面で修正することもできます。

消費税率・端数処理を登録する

1) 消費税率を設定します。

🗟 消費稅, 編號処理	
当毎知家 夏 %	登録(Enter)
	閉じる(ESC)
小計算端数処理 C 切捨て C 切上げ C 四捨五入 C 無し	
消費税端数処理 © 切捨て © 切上げ © 四捨五入 © 無し	
営業日付変更時刻 00:00:00	

1)「消費税率」の入力欄をクリックして、消費税率を入力します。

② 小計算端数処理を設定します。



1) 単品ごとの消費税計算方法を設定します。

[切捨て]	単品毎の消費税計算で、算出された小数点以下の端数 を切り捨てます。
[切上げ]	単品毎の消費税計算で、算出された小数点以下の端数 を切り上げます。
[四捨五入]	単品毎の消費税計算で、算出された小数点以下の端数 を四捨五入します。
[無し]	単品毎の消費税計算で、算出された小数点以下の端数 処理を行いません。

③ 消費税端数処理を設定します。



1) 精算ごとの消費税計算方法を設定します。

[切捨て]	精算時の消費税計算で、算出された小数点以下の端数 を切り捨てます。
[切上げ]	精算時の消費税計算で、算出された小数点以下の端数 を切り上げます。
[四捨五入]	精算時の消費税計算で、算出された小数点以下の端数 を四捨五入します。
[無し]	精算時の消費税計算で、算出された小数点以下の端数 処理を行いません。

④ 営業日付変更時刻を変更する場合は、営業日付変更時刻を入力します。



1)「営業日付変更時刻」の入力欄をクリックして、営業日付変更時刻を 24 時間制で入 力します。

⑤ 入力した内容を登録します。



- 1) 入力した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。
- 2)「店舗・端末」の設定画面が表示されます。



店舗・端末を設定する

店舗情報および端末名・レジ番号の登録をおこない、店舗と端末・レジコ ードを設定します。ここで設定した内容は、POSManagerの基本設定画 面で修正することもできます。

店舗情報を登録する

① [店舗リスト追加(F2)]ボタンをクリックします。 🗟 店営 電志 店舗Uスト追加(F2) 3端末Uスト追加(F3) 登録(Enter) 店舗→-下 店舗名 図0000 指定/1 閉じる(ESC) 端末・レジコード端末名・レジ番号店舗☑ 00指定なし0000 0000 指定なし > 現在の設定: 指定なし 0000 指定なし 0000

② 店舗登録画面が表示されます。[店舗コード(F1)]ボタンをクリックします。

「「「「「「「「」」」					
		選択(F2)	登錄(F8)	更新(F9)	開じる (ESC)
店舗コート	店舗名		TE	Ĺ	
0000 店舗コー	F(F1) 指定なし 住所		FAX	K	
店舗コート	店舗名		TE	L	
0000	住所 0000 指定なし				-
					_

1) 自動的に店舗コードが設定されます。

③ 店舗名を入力します。

1

選択(F2)	登録(F8)	更新(F9)	開じる (ESC)
	TE	_	
	FA	<	
TEL			
	選択(F2) 	遊訳(F2) 登録(F8) TEI FA) TEI FA)	選択(F2) 登録(F8) 更新(F9) TEL FAX TEL FAX

1) 店舗名の入力欄をクリックして、店舗名を入力します。

2) 内容を確認し、[Enter]キーを押します。 カーソルが「住所」の入力欄に移動します。

店舗・端末登録時の 注意 注意 登録する店舗コードと 端末・レジコードは、ぽすみ の集計管理を行う上 で、非常に大切な役割を 持っています。店舗・端末 の設定が正しく行われな いと、伝票の集計が出来 なくなります。各店舗や端 末に対して番号を割り当 て、それに準じて正しく入 力するようにします。

ė.

④住所を入力します。

		選択(F2)	登錄(F8)	更新(F9)	開U (ES
店舗コード	店舗名		TE	. · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
0001	沖縄県那覇店				
	住所		FA	<	
沖縄県那覇市西:	2 - 7 - 1 (1F) 🔄 🥣				
「占舗コート	店舗名		TE	E	
	住所		FA	<	
0000	指定なし				
	•				
	5.				

- 1) 住所を入力します。
- 2) 内容を確認し、[Enter]キーを押します。 カーソルが「TEL」の入力欄に移動します。
- ⑤ 電話番号を入力します。

🐻 店舗マスター		
		選択(F2) 登録(F8) 更新(F9) 開じる (ESC)
店舗コード	店舗名	TEL
0001	沖縄県那覇店	098-867-4670
	住所	FAX
沖縄県那覇市西:	2-7-1(1F)	
店舗コード	店舗名	TEL
	住所	FAX
0000	指定なし	
	1	

- 1) 電話番号を入力します。
- 2) 内容を確認し、[Enter]キーを押します。 カーソルが「FAX」の入力欄に移動します。
- ⑥ ファックス番号を入力します。

🗟 店舗マスター						
		選択(F2)	登錄(F8)	更新(F9)	開じる (ESC)	
店舗コード	店舗名	TEL				
0001	沖縄県那覇店	098-867	-4670			
	住所		FAX	<	-	
沖縄県那覇市西	2-7-1(1F)	098-867	-5588			
店舗コード	店舗名	TEL				
	住所		FA	<		
0000	指定なし				-	
	1					
10						
	1				_	
	1				_	

- 1) ファックス番号を入力します。
- ⑦ 入力した内容を確認し、[登録(F8)]ボタンをクリックします。

🗟 店舗マスター					
		選択(F2)	登錄(F8)	更新(F9)	開じる (ESC)
店舗コード	店舗名		TE		
0001	沖縄県那覇店	098-867	-4670		
	住所	FAX			
沖縄県那覇市西	2-7-1(1F)	098-867	-5588		
店舗コード	店舗名	TEL			
	住所		FA	<	
0000	指定なし				
-					
	12				_

登録した内容がリストに表示されます。

⑧ 引き続き、別の店舗を登録する場合は、②~⑦の手順を繰り返します。

		選択(F2)	登錄(F8)	更新(F))	開じる (ESC)
店舗コード	店舗名		TEL		
0001 店舗コード(F1) 中部	泉那覇店	098-867	-4670		
1	E所		FA)	(
沖縄県那覇市西2-7-	1 (1F)	098-867	-5588		
店舗コード	店舗名		TEL	-	
ti ti	È所		FA)	(
0000 指定力	il				-
0001 [中縄県	泉那覇店	098-867	-4670		-
中縄県那覇市西2-7-	1 (1F)	098-867	-5588		

「店舗・端末」の設定画面に戻ります。

端末名・レジ番号を登録する

① [端末リスト追加(F3)]ボタンをクリックします。



② 端末登録の画面が表示されます。[店舗コード(F2)]ボタンをクリックします。

◎ 端末マスター			$ \times$
	型約	》(F8) 更新(F9) 開U (ES	ふい
店舗コード	端末・レジコード	端末名・レジ番号	
2000 指定なし 店舗コード(F2)	0		
店舗コード	端末・レジコード	端末名・レジ番号	
0000 指定なし	00	指定なし	-
	-		
			-

		道択(F2)	登録(F8) 更新	(F9) (ESC)
店舗コード	店舗名		TEL	1
2001 店舗コー	F(F1) 沖縄県那覇店	098-867	-4670	
	住所		FAX	1
沖縄県那覇市	远2-7-1(1F)	098-867	-5588	
店舗コード	店舗名		TEL	
	住所		FAX	
0000	指定なし			
0001	阳縄県那覇店	098-867	-4670	
沖繩県那覇市	西2-7-1(1F)	098-867	-5588	
	• • • • • • •		_	

③ 店舗一覧の画面が表示されます。端末を設定する店舗をクリックして選択します。

④ [選択(F2)]ボタンをクリックします。

🗟 店話マスター			
		選択(F2) 3禄(F8) 更新(F9) 閉じる (ESC)
店舗コード	店舗名	TEL	
0001 店舗コード(F1)	本社	098-867-4670	
	住所	FAX	
沖縄県那覇市西2-	7–1 (1F)	098-867-5588	
「店舗コード	店舗名	TEL	
	住所	FAX	
0000	指定なし		-
0001	本社	098-867-4670	
沖縄県那覇市西2-	7-1 (1F)	098-867-5588	

⑤ 端末登録の画面に戻ります。[端末・レジコード]の入力欄をクリックします。

🗟 端末マスター						×
			祿(F8)	更新(F9)	開U (ESC	3)
店舗コード	1	端末・レジコード	1	末名・レジ	番号	1
0001 》中縄県那覇店	店舗コード(F2)	00	1			1
店舗コード		端末・レジコード	滅	末名・レジ	番号	1
0000 指定なし		00	指	etal		-
					ļ	
			1			

自動的に端末コードが設定されます。

⑥ [端末コード(F1)]ボタンが端末・レジコード入力欄に表示されるので、クリックします。

💩 व्वक्रचप्रहरू		E	
	登錄(F8)	更新(F9)	開じる (ESC)
店舗コード	端末・レジコード 邻	末名・レジ	番号
0001 沖縄県那覇店	100 端末コード(F1)		
店舗コード	端末・レジュード 嫌	「末名・レジ	番号
0000 指定なし	00 指	定なし	-



⑦ 端末名・レジ番号を半角カタカナ・英数字で入力します。

💩 端末マスター			×
	<u>@</u> 1	象(F8) 更新(F9) 開じる	3
店舗コード	端末・レジコート	端末名・レジ番号	
0001 沖縄県那覇店	01	11	
店舗コード	端末・レジコード	端書名・レジ番号	
0000 指定なし	00	指定なし	-
		-	

⑧ 入力した内容を確認し、[登録(F8)]ボタンをクリックします。

🗟 岩末マスター			×
	登線	(F8) 動所(F9) 開じ (ESC	るこ
店舗コード	端末・レジコード	端末名・レジ番号	1
0000 指定なし	100 端末コード(F1)		1
店舗コード	端末・レジコード	端末名・レジ番号	1
0000 指定なし	00	指定なし	-
0001 沖縄県那覇店	01	レジ1	1
			1
			1

登録した内容がリストに表示されます。

⑨ 引き続き、別の端末を追加する場合は、店舗コードの入力欄をクリックします。

	1	登錄(F8)	更新(F9) (SC)
店舗コード	端末・レジコー	下 强习	R名・レジ番号	5
000 指定なし	(1) 「「「「「「」」」 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	(F1)		
	端末・レジコー	ド 端末	R名・レジ番号	3
000 指定なし	00	指定	なし	
001 沖縄県那覇店	01	11/1		
0000 指定なし 0001 沖縄県那覇店	00 01	指定 レジ1	til.	

10 [店舗コード(F2)]ボタンが表示されます。2~7の手順を繰り返します。

🕺 増末マスター				
	登詞	(F8)	更新(F9)	開じる (ESC)
店舗コード	端末・レジコード	端	末名・レジ	番号
2000 指定なし 店舗コード(F2)	00			
店舗コード 🖌 📥	端末・レジコード	巍	末名・レジ	番号
0000 指定なし	00	搞	さし	
0001 沖縄県那覇店	01	Vi		
		-		_

① 登録が終わったら、[閉じる(ESC)]ボタンをクリックします。

	登線	(F8) 更新(F9) 開U (ESC	るい
店舗コード	端末・レジコード	端末名・レジ番号	
0000 指定なし	100 端末コード(F1)		1
店舗コード	端末・レジコード	端末名・レジ番号	1
1000 指定なし	00	指定なし	-
0001 沖縄県那覇店	01	レジ1	
1001 沖縄県那覇店	02	レジ2	1

「店舗・端末」の設定画面に戻ります。

店舗と端末・レジコードを選択する

① 設定する店舗の「店舗コード」を選択します。

🙆 店舗・端末					
店舗リスト追加(F2)	端末リスト追加(F3)				登錄(Enter)
店舗コード店舗	棺				閉じる(ESC)
10000 指5				_	6
100.01 X484	思行政制度管制。自				
はま・レジョード	提末之•1.57 禾 早	店鋪		_	
	レジ1	0001	沖縄県那覇店	_	
02	11/2	0001	沖縄県那覇店		
				_	
<				>	
現在の設定:				_	
0000 指定	なし 10000 推	定なし			

②「端末・レジコード」を選択します。

🗟 店話 端末						
店舗リスト追加(F2)	端末リスト追加(F3)				登録(Enter)
店舗コード □0000 ☑0001	店部 指近 沖縄	記 た 記 記 思 見 那 覇 店				開じる(ESC)
」 「端末・シンコー		端末名・レジ番号	店舗			
		レジ1 レジ2	0001	沖縄県那覇店 沖縄県那覇店		
< 現在の設定:		201)	>	
0000	指定	なし 10000 指	定なし			

③ 選択した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。

🗟 店話·端末						
店舗リスト追加	0(F2)	端末リスト追加(F3)				登錄(Enter)
店舗コード □0000	店舗	捕名 目なし				開C S (ESC)
₩ 0001	⟩₽₽₽	电 宗 那 霸 占				
端末・レジュ	1-1-	端末名・レジ番	号店舗		_	
201		1/2/1	0001	沖縄県那覇店		
02		レジ2	0001	沖縄県那覇店	_	
<		an a			>	
現在の設定	:					
0000	指定	til 0000	指定なし			

「レシートプリンター」の設定画面が表示されます。



周辺機器を設定する

ぽす魂で使用する各周辺機器を設定します。ここで設定した内容は、 POSManagerの基本設定画面で修正することもできます。

周辺機器を設定するには、各周辺機器の型番とポートを確認する必要があります。

<準備するもの>

周辺機器一覧表(本編p.41) 筆記用具

<型番を確認するには>

導入する周辺機器のケースや説明書、または、購入した店舗にご確認ください。

<シリアルポート番号を確認するには>

1. マイコンピュータを右クリックし、プロパティを選択します。



2. ハードウェアをクリックします。



3. デバイスマネージャーをクリックします。





- 7. 続けて別の機器の接続を行う場合は、5~6の作業を繰り返します。
- 8. 全ての機器の確認作業が終了したら、周辺機器の設定を行います。

※パソコンの「シリアルポート(RS-232C)」、「プリンターポート」に直接機材のケーブ ルを接続した場合は、それぞれ「COM1」、「LPT1」という設定になります。 パソコンの種類によって、表示されるポート番号が異なります。

※RS-232C⇔USBの変換ケーブルを使用の場合、ポート番号は、「ポート(COMと LPT)」に、表示されます。一度設定したポートは、設定した機材の専用ポートになりま すので、他の機材を接続しないようにしてください。

●レシートプリンターが認識されない場合は?

ぽす魂を導入する前に一般のプリンターをパソコンに接続して使用していた場合、レシートプリンターが認識されないことがあります。この場合、プリンターポートが競合している可能性がありますので、以下の手順で確認してください。

<確認手順>

- 1. スタートボタン→コントロールパネルをクリックします。
- コントロールパネルのメニューから「プリンタとその他のハードウェア」または「プリンタ とFAX」をクリックします。 (「プリンタとその他のハードウェア」を選択した場合は、さらにそのメニュー内にある 「プリンタとFAX」をクリックします。)
- 3. プリンター一覧が表示されます。
- プリンターのアイコンを右クリックし、表示されたメニューのプロパティをクリックします。
- 5. プロパティ画面が起動します。ポートのタブをクリックします。
- 6. 印刷するポートを確認します。接続するレシートプリンターのポート番号を周辺機器 一覧表から確認し、同じポートを使用していないかを確認します。
- 7. 同じポートを使用していた(競合していた)場合、プリンタの接続方法を変更してポート設定を切り替えるか、競合しているプリンタドライバーを削除する必要があります。

<ポートが競合していた場合の処理>

◇ ドライバのポートを変更する場合

- 1. プリンターをUSBなど別の方法で接続します。
- ※ プリンターにより接続方法が異なりますのでプリンターに付属のマニュアルでご確認 ください。

◇ ドライバを削除する場合

- 1. 「プリンタとFAX」を開き、削除するプリンタのアイコンを右クリックします。
- 2. 表示されたメニューより削除をクリックします。
- ※ プリンターのメーカーによって削除する手順、方法が異なりますのでプリンターに附属のマニュアルでご確認ください。
- ※ ドライバを削除したのち、別の接続方法でプリンタする場合は、プリンターに付属の マニュアルを確認し、プリンタードライバを再度インストールしてください。

使用する周辺機器を選択する

① レシートプリンターを選択します。

and the second
 登錄(Enter)
IN TAKESO

1) 使用するレシートプリンターの型番とシリアルポート番号を確認します。レシートプリ ンターの接続端子が、RS-232C(シリアル)ケーブルの場合、シリアルポート番号も 確認します。

周辺機器一覧表に記載しているポート番号を確認します。

パソコンにプリンタドライバをインストールしている場合、プリンタのポートがレシートプリンタのポートと重ならないように注意します。

- 2) 使用するレシートプリンターを選択します。
- 3) 選択した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。
- 2 カスタマーディスプレイを選択します。

■カスタマーディスプレイ	/ ED	
現在適用のカスタマーディスプレイ	登録(Ente	(1)
paci Pat	A Rist (ES	57
CD5220 COM1 CD5220 COM2 CD5220 COM3 CD5220 COM4 CD5220 COM6 CD5220 COM6 CD5220 COM7 CD5220 COM7 CD5220 COM8 EPSON DM-D110 COM1 EPSON DM-D110 COM2		

- 1) 使用するカスタマーディスプレイの型番とシリアルポート番号を確認します。 周辺機器一覧表に記載しているポート番号を確認します。
- 2) 使用するカスタマーディスプレイを選択します。
- 3) 選択した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。
- ③ バーコードスキャナーを選択します。

🐱 パーコードスキャナー	
現在適用のバーコードスキャナー	
7al- 731 -	M-R (ESC
CANMAX CM-800 COMI CANMAX CM-800 COM2 CANMAX CM-800 COM3 CANMAX CM-800 COM3 CANMAX CM-800 COM5 CANMAX CM-800 COM5 CANMAX CM-800 COM6 CANMAX CM-800 COM7 CANMAX CM-800 COM8 CANMAX CM-800 LOM8 CANMAX CM-800 LISB	

- 1) 使用するバーコードスキャナーの型番とシリアルポート番号を確認します。 周辺機器一覧表に記載しているポート番号を確認します。
- 2) 使用するバーコードスキャナーを選択します。
- 3) 選択した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。

④ POSキーボードを選択します。



- 1) 使用するPOSキーボードを選択します。
- 2) 選択した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。
- ⑤ キャッシュドロワーを選択します。

👼 キャッシュ FDワー	
現在適用のキャッシュドロワー	登録(Enter)
	III LZ (ESC)
EPSON DKD用キャッシュトロワー OKD シリアルインターフェイスキャッシュトロワー COMI シリアルインターフェイスキャッシュトロワー COM2	

- 1) 使用するキャッシュドロワーのポートを確認します。
- 2) 使用するキャッシュドロワーを選択します。
- 3) 選択した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。
- ⑥ ラベルプリンター(商品用)を選択します。

🝓 ラベルブリンター (商品用)		
現在適用のラベルプリンター	-	登錄(Enter)
	_	MI-A/ESO)
REPSON TM-L90M38mm COM EPSON TM-L90M38mm LPTT EPSON TM-L90PM38mm LPTT EPSON TM-L90PM38mm LPTT EPSON TM-138IPM 80mm Lシート幅 LPT1 (レシート兼用)		

1) 使用するラベルプリンター(商品用)の型番とシリアルポート番号を確認します。 シール型のラベルプリンターを使用していない場合は、①のレシートプリンターで設 定した型番とポートを選択します。

周辺機器一覧表に記載しているポート番号を確認します。

2) 使用するラベルプリンターを選択します。

選択した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。

⑦ ラベルプリンター(顧客・従業員用)を選択します。

現在適用のラベルプリンター	 登錄(Enter)
	間::る(ESC)
EPSON TM-L90M 60mm COM EPSON TM-L90PM 60mm COM EPSON TM-L90PM 60mm COM EPSON TM-L90PM 60mm COM EPSON TM-L90PM 60mm COM	

- 1) ①のレシートプリンターで設定した型番とシリアルポート番号を選択します。 周辺機器一覧表に記載しているポート番号を確認します。
- 2) 選択した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。

⑧ カードリーダーを選択します。

🐱 カードリーダー	
現在適用のカードリーダー	型錄(Enter)
	IN: A (ESC)
Panasonic KU-R020102 COMI Panasonic KU-R020102 COM2 Panasonic KU-R020102 COM3 Panasonic KU-R020102 COM4 Panasonic KU-R020102 COM6 Panasonic KU-R020102 COM6 Panasonic KU-R020102 COM6 Panasonic KU-R020102 COM7	

- 1) 使用するカードリーダーの型番とシリアルポート番号を確認します。 周辺機器一覧表に記載しているポート番号を確認します。
- 2) 使用するカードリーダーを選択します。
- 3) 選択した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。
- ⑨ カードライターを選択します。

🗟 カードライター	
現在適用のカードライター	登録(Enter)
	术心开放家
Panasonic KU-R302102 COM1 Panasonic KU-R302102 COM2 Panasonic KU-R302102 COM2 Panasonic KU-R302102 COM4 Panasonic KU-R302102 COM5 Panasonic KU-R302102 COM6 Panasonic KU-R302102 COM7 Panasonic KU-R302102 COM8	(19)2&(250)

- 1) ⑧のカードリーダーで設定した型番とシリアルポート番号を選択します。 周辺機器一覧表に記載しているポート番号を確認します。
- 2) 選択した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。
- 10 ハンディーターミナルを選択します。

🚵 ハンディーターミナル	, ET 2 🔊
現在適用のハンディーターミナル	登録(Enter)
	MUZ (ESC)
DENSO BHT-5000 COM1 DENSO BHT-5000 COM2 DENSO BHT-5000 COM3 DENSO BHT-5000 COM4 DENSO BHT-5000 COM5 DENSO BHT-5000 COM6 DENSO BHT-5000 COM7 DENSO BHT-5000 COM8	

- 1) 使用するハンディーターミナルの型番とシリアルポート番号を確認します。 周辺機器一覧表に記載しているポート番号を確認します。
- 2) 使用するハンディーターミナルを選択します。
- 3) 選択した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。

⑪ 釣銭機を選択します。

💼 約底樓	
現在適用の釣銭機	登錄(Enter)
	MICK/ESC
GLORY RAD-S1R/RT-10R COMI GLORY RAD-S1R/RT-10R COM2 GLORY RAD-S1R/RT-10R COM2 GLORY RAD-S1R/RT-10R COM4 GLORY RAD-S1R/RT-10R COM6 GLORY RAD-S1R/RT-10R COM6 GLORY RAD-S1R/RT-10R COM6 GLORY RAD-S1R/RT-10R COM7 GLORY RAD-S1R/RT-10R COM8	

- 1) 使用する釣銭機の型番とシリアルポート番号を確認します。 周辺機器一覧表に記載しているポート番号を確認します。
- 2)該当する釣銭機を選択します。
- 3) 選択した内容を確認し、[登録(Enter)]ボタンをクリックします。
- 12 ぽす魂の初期設定終了の画面が表示されるので、[OK]ボタンをクリックします。



ぽす魂の初期設定が終了しました。

【付録】

周辺機器一覧表

この一覧表は、3-5「周辺機器を設定する」(P.33)で周辺機器の型番・ポート番号を確認する際、ご自分でメモしてお使いください。通常、RS-232C(シリアルポート)から、USB 形状のケーブルへ変換を行なう場合に、COM ポートの設定が必要になります。

周辺機器名	型番	ポート番号
レシートプリンター		LPT1 · LPT2
カスタマーディスプレイ		COM1 ·COM2
バーコードスキャナー		USB COM()
POSキーボード		(型番参照)
キャッシュドロワー		モジュラジャック上のケーブル有 (EPSON DKDタイプ) COM()
ラベルプリンター(商品用)		LPT1 · LPT2 COM()
ラベルプリンター(顧客・従業員 用)		LPT1 · LPT2 COM()
カードリーダー		COM()
カードライター		COM()
ハンディーターミナル		COM()
釣銭機		COM()

使用許諾契約書......

本使用許諾契約書(以下「本契約書」)は、本アクリートソフトウ ェア製品(以下「本ソフトウェア製品」)に関してお客様(個人また は法人のいずれかを問いません)と有限会社アクリート(以下 「アクリート」)との間に締結される法的な契約書です。本ソフト ウェア製品にはそれに関連した媒体、印刷物(マニュアルなどの 文書)および電子文書を含みます。本ソフトウェア製品には、本 ソフトウェア製品の最初のコピーを取得された後で提供されるソ フトウェアのアップデート、アドオンコンポーネント、Web サー ビス、および追加機能も含みます(これらについて別途追加の使用 許諾契約書または使用条項が付属している場合はその使用許諾契

約書または使用条項の内容も含みます)。本ソフトウェア製品をイ ンストール、ダウンロード、アクセス、または使用することによ って、お客様は本契約の条項に拘束されることに同意されたもの とします。本契約書の条項に同意されない場合、アクリートは、 お客様にソフトウェア製品のインストール、ダウンロード、アク セスまたは使用のいずれも許諾できません。 そのような場合、未使用の本ソフトウェア製品を直ちに購入店へ ご返品いただければ、お支払いただいた金額を全額払い戻しいた します。

ソフトウェア製品ライセンス.....

本ソフトウェア製品は、著作権法および著作権に関する条約を始 め、その他の無体財産権に関する法律および条約によって保護さ れています。本ソフトウェア製品は許諾されるもので、販売する ものではありません。

1. ライセンスの許諾

本条項は、本ソフトウェア製品をインストールおよび使用するお 客様の一般的な権利を説明するものです。本条項に記載されてい る、お客様に許諾された権利は、本契約書のそのすべての条項お よび条件に準拠します。

●本ソフトウェア製品のインストールおよび使用に関する一般的 なライセンスの許諾

お客様は、本ソフトウェア製品のコピー1部を特定の1台のコン ピュータ、ワークステーション、ターミナル、またはその他の電 子デバイスもしくはアナログデバイス(以下総称して「デバイス」) にインストールして使用することができます。本ソフトウェア製 品のライセンスを共有することはできません。

●記憶装置/ネットワークの使用に関する代替ライセンスの許諾 前項で許諾されている権利に代わり、お客様は、本ソフトウェア 製品のコピーの1部をネットワークサーバーのような1台の記憶 装置にインストールして、お客様の組織内のユーザーがプライベ ートネットワークで他のデバイスから本ソフトウェア製品にアク セスして使用できるようにすることができます。ただし、本ソフ トウェア製品がインストールされている記憶装置および本ソフト ウェア製品にアクセスして使用しているデバイス各1台につき、 専用のライセンスをそれぞれ取得しなければなりません。本ソフ トウェア製品の1つのライセンスを異なるデバイス間で同時に使 用することはできません。

●権利の帰属

本契約書に明示的に規定されていない権利はすべて**アクリート** によって留保されます。

2. その他の権利と制限

●アクティベーション(ライセンス認証)の必要性 起動中に、規定された方法で本ソフトウェア製品のコピーのライ センス認証を行わない場合、製品を一定の回数起動した後に、本 契約書に基づく本ソフトウェア製品に関する権利を行使できなく

なることがあります。

●コピープロテクト

本ソフトウェア製品では、本ソフトウェア製品の不正コピーを防 ぐためにコピープロテクト技術が使用されている場合があり、そ の場合、デバイス上で本ソフトウェア製品のオリジナルの媒体を 保有する必要があります。本ソフトウェア製品の不正コピーをす ることは違法です。また、一定のコピープロテクションの技術を 回避する機能を有する装置またはプログラムを使用して、本ソフ トウェア製品で使用されているコピープロテクションの技術を回 避して、本ソフトウェア製品を複製することも違法です。更に、 コピープロテクションの技術を回避する、かかる装置またはプロ グラムを使用して本ソフトウェア製品を複製することは、私的目 的の複製であっても、著作権法上禁止されており、本ソフトウェ ア製品がかかる装置またはプログラムを使用して複製されたとい う事実を知っている場合には、その複製物を複製することも違法 となります。

●Not for Resale

本ソフトウェア製品に「Not for Resale」と明記されている場合、 デモンストレーション、テストまたは評価以外の目的に使用でき ず、本ソフトウェア製品を再販売またはその他のいかなる方法で も譲渡することはできません。

●リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルの制限 お客様は、本ソフトウェア製品をリバースエンジニアリング、逆 コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。ただし、 適用される法律により明示に許可されている場合その限りではあ りません。

●構成部分の分離

本ソフトウェア製品は1つの製品として許諾されています。その 構成部分を分離して複数のデバイスで使用することはできません。

●商標

本契約書は、お客様に**アクリート**の商標またはサービスマ ークに関連した権利を許諾するものではありません。

●サポートサービス **アクリート**

は、本ソフトウェア製品に関するサポートサービス(以下「サポ ートサービス」)をお客様に提供する場合があります。サポートサ ービスは、ユーザーマニュアル、「オンライン」ドキュメント、 またはアクリート提供の印刷物などに記載されているアクリート のポリシーおよびプログラムに従ってご利用になれます。サポー トサービスの一部としてお客様に提供された追加のソフトウェア コードは、本ソフトウェア製品の一部とみなされ、本契約書の条 件および条項が適用されます。サポートサービスの一部としてお 客様からアクリートに提供される技術情報に関して、アクリート は、そのような情報を製品サポートおよび開発を含む商業目的に 使用することがあります。ただしアクリートはお客様を特定する こととなるような方法で技術情報を利用しないものとします。

●解除

お客様が本契約書の条項または条件に違反した場合、アクリート は、他の権利を害することなく、本契約に基づくライセンスの許 諾を取り消すことができます。そのような場合、お客様は本ソフ トウェア製品の複製物およびその構成部分を全て破棄しなければ なりません。

3. アップグレード

●標準のソフトウェア製品

本ソフトウェア製品がアップグレードである場合、お客様は、本 ソフトウェア製品を使用するためには、アクリートによってアッ プグレード対象製品と指定されている本ソフトウェア製品を使用 するためのライセンスを正規に取得していなければなりません。 アップグレードである本ソフトウェア製品は、そのアップグレー ドの対象となる製品の代替、あるいはこれに追加されるものです (アップグレードの対象となる製品を使用不可にする場合もあり ます)。お客様は、アップグレードにより得られたソフトウェア製 品を、本契約書の条項に従ってのみ使用することができます、複 数のコンピュータプログラムのコンポーネントから成り、これら が1つの製品としてのみ使用できるものとし、各構成部分を分離 して複数のデバイス上で使用することはできません。

4. 無形財産権

本ソフトウェア製品、付属マニュアルなどの文書、および本ソフ トウェア製品の複製物についての権原および無体財産権は、アク リートまたはその供給者が有するものです。

5. バックアップコピー

お客様は、本契約書に従って本ソフトウェア製品のコピー1部を インストールした後で、本ソフトウェア製品が供給されたオリジ ナルの媒体を、バックアップまたは保存の目的でのみ保管するこ とができます。また、デバイス上で本ソフトウェア製品を使用す るために本ソフトウェア製品のオリジナルの媒体が必要な場合、 本ソフトウェア製品をバックアップまたは保存する目的でのみ、 本ソフトウェア製品のコピー1部を作成することができます。本 契約書に特に規定されている場合を除き、お客様は本ソフトウェ ア製品また本ソフトウェア製品付属のマニュアルなど文書の複製 物を作成することはできません。

6.保証の限定

『品質保証規定』(以下「本保証規定」)は、お客様に適用される 唯一の明示の品質保証規定であり、ドキュメントまたはパッケー ジに記載されるその他の明示的保証(該当する場合)に代替する ものです。本ソフトウェア製品に関して、本保証規定に規定され ていないその他の保証を一切いたしません。本保証規定を除き、 かつ法律上許容される最大限において、アクリートおよびその供 給者は、本ソフトウェア製品およびサポートサービスを現状有姿 かつ瑕疵を問わない条件で提供しています。そのため、本ソフト ウェア製品または、サポートサービスの提供もしくは提供不能に 関して、本保証規定に規定されていない保証(商品性、特定の目 的に対する適合性、応答の的確性、使用結果、職人的努力、ウィル スの不存在、および過失の不存在についての黙示の保証、義務ま たは条件を含むがこれらに限定されない)を明示、黙示、若しく は法律上のものであるとを問わず一切いたしません。本ソフトウ ェア製品に関する権原、平穏享有、平穏占有、表示との一致また は権利侵害の不存在についての保証または条件についても同様で す

7.損害に関する免責

法律上の請求原因の種類を問わず、アクリートおよびその供給者 は法律上許容される最大限において、本ソフトウェア製品の使用 もしくは使用不能、サポートサービスの提供もしくは提供不能ま たはその他本契約書に関して生じる特別損害、付随的損害、間接 損害、派生的損害、またはその他の一切の損害(逸失利益、精密 情報もしくはその他の情報の喪失、事業の中断、人身損害、プラ イバシーの喪失、誠実義務または合理的な注意義務を含めた義務 の不履行、過失、またはその他の金銭的損失を含みますがこれら に限定されません)に関してはアクリートまたはその供給者の過 誤、不正行為(過失を含む)、無過失責任、契約違反または保証違 反の場合であっても、一切責任を負いません。たとえ、アクリート またはその供給者がこのような損害の可能性について知らされて いた場合でも同様です。

8. 責任および救済手段の制限

いかなる理由において生じる損害(上記の損害および直接損害ま たは通常損害を含みますがこれらに限定されません)にも関わら ず、本契約書に基づくアクリートおよびその供給者の責任(本保 証規定違反に関してアクリートによって選択された修理または交 換による対応を除きます)は、本ソフトウェア製品についてお客 様が実際に支払った金額を上限とします。たとえいかなる救済手 段もその実質的目的を達せない場合でも、上記の責任および免責 条項(本契約書および保証規定)が法律上認められる限度で適用 されます。

9. 完全な合意

本契約書(本ソフトウェア製品に含まれる本契約書の追加および 修正を含む)は、本ソフトウェア製品およびサポートサービス(該 当する場合)に関してお客様と**アクリート**の間の完全な合意を構 成し、本ソフトウェア製品または本契約書で扱われているその他 の主題に関するすべての以前および同時のロ頭または書面による 意思表示、提案、および表明を無効にします。**アクリート**のポリ シーまたはサポートサービスに関する条項が本契約書の条項を異 なる場合は、本契約書の条項が適用されます。



www.officehirakawa.net